

平成26年度 第38回全国高等学校ハンドボール選抜大会

戦 評 用 紙

試合番号

男子・女子 1回戦 ・ 準々決勝 ・ 準決勝 ・ 決勝

い

会場 スカイホール豊田 Aコート 岡崎中央総合公園総合体育館 コート

岡崎城西	24	15 — 9	20	利府
チーム名	総得点	9 — 11	総得点	チーム名
		7mTC		

8年振りの出場となる宮城・県利府と開催地枠出場で地元の声援を受ける岡崎城西の一戦は、岡崎城西のスローオフで開始。先制点は県利府13番佐藤の速攻、その後2番大友を中心に攻撃を展開していく。岡崎城西はバックプレーヤーが中央から相手DFをずらし、サイドからの得点が目立った。前半10分過ぎまで、一進一退の攻防が続いたが、均衡を崩したのは岡崎城西だった。18番坂中のDFの隙間を突くシュートや速攻が光り6点リードで岡崎城西が大きくリードし、前半を終えた。

差を縮めたい県利府は後半果敢にシュートを狙っていくが、岡崎城西のブロックに阻まれる。岡崎城西の攻撃は14番ポストの牧野にボールがよく通り、最大8点差となった。県利府はタイムアウトを要求、息を吹き返しサイドシュートやポストプレーで3点差まで近づいたものの、岡崎城西がリードを守り切り、2回戦へと駒を進めた。